

News Release

2020年5月14日

東京スター銀行 新型コロナウイルス対応 行内で呼びかけ、児童養護施設等へマスクを寄付

～ 東京都の児童養護施設、自立援助ホーム、ファミリーホームの子どもたちを支援 ～

株式会社東京スター銀行(東京都港区、代表執行役頭取 CEO 多田 正己)は、このたび、新型コロナウイルス対応の一環として、NPO 法人ライツオン・チルドレンとの協働により、児童養護施設等へ約 500 枚のマスクを寄付いたしました。

現在、子どもたちが生活する施設でマスクが不足しています。東京都内の児童養護施設と自立援助ホームでは 3,000 人以上の子どもたちが生活していますが、施設職員の方々がマスクを手作りしているものの、大幅に不足しているのが現状です。

当行では、マスク不足に悩む子どもたちや施設職員の一助となるべく、当行役職員へ呼びかけ、余剰のマスクや自作のマスクを提供してもらうことで寄付する取り組みを企画しました。

今般の新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、子どもや障がいのある方、困窮状況にある家庭等がより不安定で困難な状況に置かれています。

当行では、4 月より非営利団体を対象とした『東京スター銀行 新型コロナウイルス対応 NPO 寄付プログラム』を開始するなど、より困難な状況に置かれた人々を支援するための活動を強化しています。

マスク寄付の概要

- 寄付先： NPO 法人ライツオン・チルドレン (Nonprofit Organization Lights On Children)
- 寄付方法： 上記寄付先を通じて東京都社会福祉協議会児童部会へマスクを寄付。
同児童部会より各施設(児童養護施設、自立援助ホーム、ファミリーホーム)へ配布。
- 寄付枚数： 474 枚 (2020 年 5 月 14 日時点)

<本件に関するお問い合わせ先>

東京スター銀行 広報室 TEL:03-3586-3111(平日 9:00-17:00)